

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第1区分
 【発行日】平成28年7月14日(2016.7.14)

【公開番号】特開2014-232737(P2014-232737A)
 【公開日】平成26年12月11日(2014.12.11)
 【年通号数】公開・登録公報2014-068
 【出願番号】特願2014-182284(P2014-182284)
 【国際特許分類】

F 2 1 S 8/04 (2006.01)
 F 2 1 V 23/00 (2015.01)
 F 2 1 V 29/00 (2015.01)
 F 2 1 V 31/00 (2006.01)
 F 2 1 V 19/00 (2006.01)
 F 2 1 Y 115/10 (2016.01)

【F I】

F 2 1 S 8/04 1 1 0
 F 2 1 S 8/04 1 3 0
 F 2 1 S 8/04 3 1 0
 F 2 1 V 23/00 1 5 0
 F 2 1 V 23/00 1 6 0
 F 2 1 V 23/00 1 7 0
 F 2 1 V 29/00 3 0 0
 F 2 1 V 31/00 2 0 0
 F 2 1 V 19/00 1 3 0
 F 2 1 V 19/00 1 5 0
 F 2 1 V 19/00 1 7 0
 F 2 1 V 19/00 2 1 5
 F 2 1 V 19/00 2 1 7
 F 2 1 V 19/00 4 5 0
 F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月27日(2016.5.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被取付部に取り付けられるLEDランプ本体と、前記LEDランプ本体に取り付けられる透光性カバーとを備えたLED照明装置であって、
 前記LEDランプ本体は、
 ベース部材と、
 前記ベース部材を前記被取付部に取り付ける取付部と、
 前記取付部よりも外周側において前記ベース部材に配設される点灯基板と、
 前記点灯基板に電気的に接続されるLED基板と、
 前記LED基板に実装されるLED素子と、を有し、
 前記LEDランプ本体の高さ方向において、前記LED基板の一部が、前記点灯基板と重

畳して、前記LEDランプ本体を天井面に取り付けた状態において前記点灯基板の下方に位置していることを特徴とするLED照明装置。

【請求項2】

請求項1に記載されたLED照明装置であって、前記LED基板は、前記点灯基板の電子部品の一部と前記LEDランプ本体の高さ方向において重ならないように切り欠きが形成されていることを特徴とするLED照明装置。

【請求項3】

請求項1又は請求項2のいずれかに記載されたLED照明装置であって、
前記LED基板を支持する基板固定台を有し、
前記基板固定台は、断熱性を有する部材から形成され前記ベース部材の周縁部から中心部に向かって前記LEDランプ本体を天井面に取り付けた場合の床面側に傾斜し、
前記LED基板は、前記基板固定台に支持されて前記ベース部材の周縁部から中心部に向かって前記LEDランプ本体を天井面に取り付けた場合の床面側に傾斜して配置されていることを特徴とするLED照明装置。

【請求項4】

請求項3に記載されたLED照明装置であって、前記ベース部材の周縁部は、ベース部材の中心部より前記LEDランプ本体を天井面に取り付けた場合の床面側に位置し、前記基板固定台は、前記ベース部材の周縁部より前記中心部側でベース部材に固定されていることを特徴とするLED照明装置。

【請求項5】

請求項1乃至請求項4のいずれかに記載されたLED照明装置であって、前記点灯基板の裏面は、前記ベース部材に配設されていることを特徴とするLED照明装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明は、上記の課題を解決するための第1の手段として、被取付部に取り付けられるLEDランプ本体と、このLEDランプ本体に取り付けられる透光性カバーとを備えたLED照明装置であって、LEDランプ本体は、ベース部材と、このベース部材を被取付部に取り付ける取付部と、この取付部よりも外周側においてベース部材に配設される点灯基板と、この点灯基板に電氣的に接続されるLED基板と、このLED基板に実装されるLED素子と、を有し、LEDランプ本体の高さ方向において、LED基板の一部が、点灯基板と重畳して、LEDランプ本体を天井面に取り付けた状態において点灯基板の下方に位置していることを特徴とするLED照明装置を提供するものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明は、上記の課題を解決するための第2の手段として、上記第1の解決手段において

、LED基板は、点灯基板の電子部品の一部とLEDランプ本体の高さ方向において重ならないように切り欠きが形成されていることを特徴とするLED照明装置を提供するものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明は、上記の課題を解決するための第3の手段として、上記第1又は第2のいずれかの解決手段において、LED基板を支持する基板固定台を有し、この基板固定台は、断熱性を有する部材から形成されベース部材の周縁部から中心部に向かってLEDランプ本体を天井面に取り付けた場合の床面側に傾斜し、LED基板は、この基板固定台に支持されてベース部材の周縁部から中心部に向かってLEDランプ本体を天井面に取り付けた場合の床面側に傾斜して配置されていることを特徴とするLED照明装置を提供するものである。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

本発明は、上記の課題を解決するための第4の手段として、上記第3の解決手段において、ベース部材の周縁部は、ベース部材の中心部よりLEDランプ本体を天井面に取り付けた場合の床面側に位置し、基板固定台は、ベース部材の周縁部より中心部側でベース部材に固定されていることを特徴とするLED照明装置を提供するものである。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

本発明は、上記の課題を解決するための第5の手段として、上記第1乃至第4のいずれかの解決手段において、点灯基板の裏面は、ベース部材に配設されていることを特徴とするLED照明装置を提供するものである。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】